



遠見書房
presents

オンライン講習会のご案内

心理療法を読み学び使う

臨床心理を変えた名著の精読から明日の臨床を変えるナイト・セッション

【日時】 全7回	1 : 2020年 9月17日 (木)	19:30 ~ 21:00	霜山徳爾・佐治守夫を読む
1回でも聴講可!	2 : 2020年 10月15日 (木)	19:30 ~ 21:00	河合隼雄・成瀬悟策を読む
	3 : 2020年 11月19日 (木)	19:30 ~ 21:00	村瀬嘉代子・下坂幸三を読む
	4 : 2021年 1月21日 (木)	19:30 ~ 21:00	神田橋條治・山上敏子を読む
	5 : 2021年 2月18日 (木)	19:30 ~ 21:00	土居健郎・中井久夫を読む
	6 : 2021年 3月18日 (木)	19:30 ~ 21:00	山本和郎・増井武士を読む
	7 : 2021年 4月15日 (木)	19:30 ~ 21:00	東豊・田嶋誠一を読む

平日の
夜開催!

【講師】 児島達美 長崎純心大学客員教授 / KPCL (Kojima Psycho-Consultation Laboratory)
岡村達也 文教大学人間科学部心理学科教授

Zoomを使ったオンライン講習会です。

全通し参加者にはオンライン飲み会的な特典も計画中です。

【スケジュール】 19:30 ~ 21:00 講義+質疑応答 (多少の延長もあるかもしれません)

【参加条件】 心理療法を学んでいる / 実践している方 (初学者からベテランまで) (臨床心理士資格更新ポイントになる予定)

【参加方法】 webサイト「遠見書房の書店」からイベント・チケットをご購入ください。

<https://tomishobo.stores.jp> で「講習会」を検索するか、下記 URL にアクセスください。

ゲスト参加 (1回) : 2,200円 (税込) → <https://tomishobo.stores.jp/items/5ec49e1855fa0303a5519199>

全通し参加 (7回) : 11,000円 (税込) → <https://tomishobo.stores.jp/items/5ec49fc3515762027287330a>

【主催・事務局】 株式会社 遠見書房

学問を学ぶことはその歴史を学ぶことだ、と言われていますが、進展の早い臨床心理学・心理療法を学ぶことはなかなか大変です。そこで、「名著」から学んでみたらどうだろうと考えたのがこの企画の始まりです。

名著には良くも悪くも力があります。今も臨床と後進の指導を続ける講師のお二人は、読書家でその著者たちがいた時代から臨床心理学の世界で活躍をされています。心理療法の広さも深さも知る二人が名著から何を読むのか、そこから続いている今の心理臨床の必要となるものは何なのか、次の時代の心理療法の世界はどう切り開かれるのか、さまざまなものを読み解いていきます。ほぼ月1、全7回と長いスタンスの講習会です。その本をお持ちの方はもちろん、これから読もうという方もわかるように進めていきます。

まじめながらも気楽に、考え込ませるのに面白い、そんな講習会になると思います。(主催者)

開催日と内容の一覧

	開催日	著者	書籍タイトル	出版社	出版年 (最新版)	担当
1	2020年9月17日(木) 19:30~21:00	霜山徳爾	素足の心理療法	みすず書房	2012	(児島)
		佐治守夫	カウンセリング入門	国土社	1966	(岡村)
2	2020年10月15日(木) 19:30~21:00	河合隼雄	カウンセリングの実際問題	誠信書房	1970	(岡村)
		成瀬悟策	動作療法——まったく新しい心理療法の理論と方法	誠信書房	2000	(児島)
3	2020年11月19日(木) 19:30~21:00	村瀬嘉代子	子どもと大人の心の架け橋——心理療法の原則と過程	金剛出版	2009	(岡村)
		下坂幸三	摂食障害治療のこつ	金剛出版	2013	(児島)
4	2021年1月21日(木) 19:30~21:00	神田橋條治	(追補) 精神科診断面接のコツ	岩崎学術出版社	1994	(児島)
		山上敏子	行動療法1	岩崎学術出版社	1990	(岡村)
5	2021年2月18日(木) 19:30~21:00	土居健郎	(新訂) 方法としての面接——臨床家のために	医学書院	1992	(児島)
		中井久夫	(新版) 精神科治療の覚書	日本評論社	2014	(岡村)
6	2021年3月18日(木) 19:30~21:00	山本和郎	コミュニティ心理学——地域臨床の理論と実践(★品切れ)	東京大学出版会	1986	(児島)
		増井武士	治療関係における「間」の活用——患者の体験に視座を据えた治療論	星和書店	1995	(岡村)
7	2021年4月15日(木) 19:30~21:00	東 豊	セラピスト入門——システムズアプローチへの招待	日本評論社	1993	(岡村)
		田嶋誠一 (成瀬悟策監修)	壺イメージ療法——その生いたちと事例研究	創元社	2019	(児島)



児島達美 (こじまたつみ) 長崎純心大学客員教授 / KPCL

家族療法, プリーフセラピー, 産業組織臨床などで活躍。ナラティヴ・セラピー(ホワイトら)と同じ年にまったく同じ文脈から同じキーワード「問題の外在化」に着目し論文化。英語の論文であつたら世界が変わったかもしれないと惜まれる。哲学を学んだ後, 福祉作業所で働き, 心理学を学ぼうと霜山徳爾のいる上智大学へ。同大学院教育学専攻博士課程修了。九州大学医学部附属病院心療内科助手, 三菱重工長崎造船所メンタルヘルスサービス室長を経て, 2000年4月より長崎純心大学大学院臨床心理学分野教授。2019年より客員教授。



岡村達也 (おかむらたつや) 文教大学人間科学部心理学科教授

パーソンセンタード・アプローチ(ロジャーリアン)の実践者ながら精神分析や行動療法, プリーフセラピー, 学際領域など文献渉漁の守備範囲は広く深い。臨床心理学界きっての読書家の一人。やはり哲学を学んだ後, 心理療法を学ぼうと東京大学大学院教育学研究科教育心理学専攻へ。佐治守夫の教えを受ける。東京都立大学学生相談室助手, 専修大学文学部講師・助教授をへて, 1998年文教大学人間科学部助教授, 2000年より現職。その知識の豊富さから, 現在, 小社より刊行中の『公認心理師の基礎と実践』シリーズの社外アドバイザーでもある。